

公の施設の指定管理者における業務状況評価

平成23年6月30日

施設名	高知県立土佐西南大規模公園 (大方・佐賀地区)	所管課	土木部 公園下水道課
-----	----------------------------	-----	---------------

1 施設の概要

指定管理者名	特定非営利法人 NPO 砂浜美術館	指定期間	平成18年4月1日～平成21年3月31日 平成21年4月1日～平成24年3月31日
施設所在地	高知県幡多郡黒潮町佐賀、入野他		
事業内容	1. 施設の運営に関する業務 (1) 施設等の利用に関する業務 (2) 施設等の利用料金の徴収 (3) ビオスおおがた情報館の運営 2. 施設等の維持管理に関する業務 (1) 施設等保守管理業務 (2) 植栽管理業務 (3) 清掃業務 (4) 運動施設管理業務 (5) 警備業務 3. 公園全般に係るその他の業務 (1) 公園の利用案内 (2) 利用促進のための企画等の実施 (3) 周辺市町村・団体等との協力、連携 (4) 県民やボランティア等との協働事業の推進 (5) 公園に関する情報の提供 (6) 公園に関する要望及び苦情の処理 (7) 緊急対応体制の確立 4. 物品の管理		
施設内容	○ 面積、施設・設備名、定員、開館時間、休館日、主な料金など <大方地区> 面積: 34.6ha 【体育館】 <アリーナ> 収容: 2階観覧席956席 バレーボール6人制3面、バスケットボール2面 利用料: 非営利・アマチュア 高校生以下 6,850円/日 ,その他の者 13,710円/日 <トレーニングルーム> 利用料: 高校生以下 70円/日, その他の者 150円/日 【テニスコート】 12面 高校生以下 1面230円/時 その他の者1面470円/時 【球技場】 収容: 1,400人 利用料: 非営利・アマチュア 高校生以下 4,950円/日 ,その他の者 9,930円/日 【運動広場】 ソフトボール 4面 利用料: アマチュア 高校生以下 2,020円/日 ,その他の者 4,050円/日 【陸上競技場】 400m 8コース サッカー1面 ラグビー1面 高校生以下 3,900円/日 ,その他の者 7,800円/日 【パークゴルフ場】 コース数 18コース 利用料: 高校生以下 250円/日 ,その他の者 500円/日 【遊戯施設】 スケートパーク、ラジコン場、散策広場、キャンプ場(宿泊500円 一時利用250円) 【ふるさと総合センター】 収容: 大ホール 500人(12,910円/日) <佐賀地区> 面積: 10.5ha 【多目的広場】【スケートパーク広場】【展望広場】 開園時間: 8:30～17:00 休園日: 火曜日、12月29日～1月3日(キャンプ場は11月～3月は休み)		
職員体制	公園施設担当 5名 情報館担当 5名 植栽・清掃については非常勤で20名程度勤務		

2 収支の状況

単位: 円

		21年度(決算)	22年度(決算)	23年度(予算)
収入	県支出金	45,000,000	44,800,000	44,600,000
	使用料	11,244,940	10,426,046	11,000,000
	その他(自主事業)	1,153,285	5,275,903	1,200,000
	収入計 (a)	57,398,225	60,501,949	56,800,000
支出	事業費	0	0	0
	管理運営費	43,159,543	42,426,740	22,201,000
	人件費	13,418,382	17,068,800	33,799,000
	消費税等	820,300	1,006,409	800,000
	支出計 (b)	57,398,225	60,501,949	56,800,000

3 利用状況

	21年度(実績)	22年度(実績)	23年度(目標)
①年間利用者数(単位:人)	66,401	60,778	63,000
②利用者意見等の反映	<p>○ 利用者アンケート等の実施状況(時期・方法・回答数・調査結果等)</p> <p>サービス向上のためのアンケート実施 本年度からビオスおおがた情報館で配置式の利用者アンケートを実施した。より多くの意見を集めるために、インターネットでの投稿等、他の方法も併せて実施すると一層サービス向上に繋ぐことができると考えられる。 (22年8月末～23年3月末 配付 回答数128件)</p> <p>また、スポーツ施設の各種利用団体との連絡や意見交換等地元関係者との連携を通じて、管理運営に活用していることは評価できる。</p> <p>○ その他</p> <p>アンケートに記載された要望に対して、可能な限り迅速な改善対応を実施している。利用者からの要望を集めることで、県事業によりビオスおおがた情報館のトイレにウォシュレットを設置(男女1箇所ずつ)することができた。利用者との窓口となり施設整備による利便性向上を図ったことは評価できる。</p>		

4 平成22年度業務評価

項 目	状 況 説 明
①適正な管理運営の確保	概ね事業計画に基づく適正な運営管理が実施されていたが、エレベーターの点検等が一部未実施であったため、次年度当初に実施をしたものがあった。 今後は点検のチェックリスト等を作成し、年度中に点検すべき施設や機械について漏れないように工夫すべきと思われる。
②利用者サービスの維持向上	冬季に「ビーチ雪合戦」を開催し、砂浜の特性を活かした独自の事業展開を試みていることは評価できる。 情報発信のツールとして、ビオスおおがた情報館に掲示板を設置し、イベント等の情報を提供している
③利用実績	スポーツゾーンの施設では、体育館、陸上競技場では、利用件数、人数及び収入金額において前年度を上回る数値となり、それ以外のテニスコート、パークゴルフ場、運動広場では前年度から減少した。特にパークゴルフ場については、同種の施設が近隣市町村に新設されたために、利用者がそちらに流動したことが原因となり利用数が減少したと考えられる。各種スポーツ競技の地元愛好者や関係団体と技術向上や競技環境向上につながる連携をとっており、今後も利用者のニーズを聞きとりながらサービス向上につなげ、利用者数を増加していくことが期待される。 ふるさと総合センターは、前年度に比べ減少しているが、ほぼ平年並みに戻ったといえる。キャンプ場は順調に利用状況が伸びている。 総合的には利用数が減少しているものの、利用者サービスの向上の取り組みが利用促進や利用者満足度向上に寄与していると評価できる。
④収支の状況	施設利用収入の減少、維持管理費用の増加により、支出が収入を超過している。自動販売機収入からの繰入で赤字を補填している。 運営コストとサービス向上とのバランスを考慮しながら施設管理を進めていくことを期待する。
総合評価	B 協定書及び事業計画に基づき管理運営業務が実施されるとともに、利用促進のための維持管理レベルや利用者サービス向上にも取り組んでおり、ほぼ適正な管理運営がされたと認められる。 また、ビオスおおがた情報館の掲示板や公園のパンフレットの作成等公園及び地域の特性を生かしたセンスのある情報提供のツールを作成していることは評価できる。

【評価の目安】

- A: 仕様書の内容や目標を上回る成果があり、優れた管理運営が行われたもの
- B: おおむね仕様書の内容どおりの成果があり、適正な管理が行われたもの
- C: 仕様書の内容や目標を下回る項目があり、さらなる工夫・努力が必要なもの
- D: 管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善を要するもの